



経営ワンポイント情報「不易流行」

by 目加田博史

直面する困難は必ず乗り越えられる

このメールマガジンを読んでいただいている方は、ほとんどが年商 50 億円未満の中小企業経営者又はその幹部、あるいは SOHO 経営者の方々です。そして、今はおかげさまで、努力の甲斐あって、順風満帆とは言えないけれど、ほどほどの業績を上げて、ほどほどの生活ができています。

ある経営者は、今は昔のこと、資金繰りのことを考えると夜も眠れない日々が続きました。創業以来、半世紀にわたってその銀行一途に言われることは何でも協力してきました。以前は随分と儲けさせた自負もあります。その銀行から無体な要求を突き付けられ、担保はすべてくくっておきながら資産価値は時価の 40% も評価してくれません。事業資金の融資を申し込むと新たな担保提供を要求されます。大口の優良顧客の契約書を担保にしても貸してくれません。金利は市場平均の数倍の高さです。一行取引の怖さと、とことん足元を見てくる習性と取れるところから取るという金融機関の本質を嫌というほど痛感しました。親身になって話を聞いてくれる銀行が現れ、社員の頑張りのおかげで実質無借金を実現し、今では長期プライムレート (1.15%) の半分以下の案件も提案してくれるようになりました。

ある経営者は、今は昔のこと、月商以上の大きな不良債権が発生した上に、受注した仕事のうまくゆかず大きな赤字を抱えてしまいま

した。会社がつぶれる夢を何度も見ました。見積価格と受注後の正式発注価格があまりにも違う上、為替差損も発生し、納期も倍近くかかることになり、お客様からは契約違反だと違約金を要求される始末です。なぜこんなことが起きるのかと自分を責めた時が何度もあります。

ある朝を境に、一人で黙々とトイレ掃除を始めました。原因自分論。うまくゆかないのはすべて社長の責任です。トイレの汚れを一つ一つ落としながら、気づくことが沢山ありました。会社を上げて 5S に取り組むことで、物の整理だけでなく、考え方の整理もできて、理念が浸透してゆくようになりました。毎年発生していた不良債権はここ 10 年ゼロが続いています。利益率も着実に上がってきて毎年決算賞与を支給できるまでになりました。

今は昔、あの時の苦境は決して無駄ではなかったことが今はわかります。自分を成長させるために、気づかせるために天の配慮だったと今はいえます。あれから、ひと皮もふた皮も脱皮して、もっと大きな苦境も乗り越えられます。しかし、その苦境を向かえないために、5 年先、10 年先を見据えて、今できることを今実践しようと思っています。

その人に解決できない困難や苦境は与えられないというのは真実でした。その時は、「ダメだ」「ムリだ」と思っても振り返れば乗り越えられたことを思うと、その人の器に応じて困難は与えられるのだと気づきました。

株式会社目加田経営事務所

<http://21cmc.jp>

那覇 〒900-0014
那覇市松尾 1-18-22 8 階
TEL098-864-0331
FAX098-860-3416
Email : mec@mekata.co.jp

京都 〒603-8478
京都市北区大宮釈迦谷 4-10
TEL075-334-5105
FAX075-493-8305

好きなもの「えがお」
得意ワザ「見える化」技術
嫌いなもの「現状維持」

2 日間の「マルミエ診断」受付中！！
お電話ください。 098-864-0331